

校長通信(第4号)

令和6年11月6日
東京都立田無高等学校
校長 長嶋 浩一

1 第41回「田無高祭」を終えて

既に本校ホームページでお知らせしているように、第41回「田無高祭」は盛況のうちに終了しました。前号では私自身の様々な思いをお伝えしました。ポイントは次の通りでした。

- 1 学校は生徒が主役。主体的に考え、工夫を凝らし、自分たちはもちろん、参加者すべてが楽しむことのできる文化祭をつくっていってくれることを期待している。
- 2 当日だけでなく、準備から片付けまでが文化祭である。華やかな部分だけでなく、地道な活動の積み重ねがあつてこそ、発表の場が引き立つ。
- 3 文化祭に限らず、学校行事では、クラスや所属団体の全員が協力し、お互いを思いやりながら、より良きものを創り上げていくことに大きな意義がある。そこで培った信頼関係や、あきらめずに最後までやり遂げた達成感、今後を支える原動力となる。
- 4 今年度は初日の公開時間後、在校生を対象とした「中夜祭」を実施することになった。生徒が熱い思いをもち、自ら考え企画するとともに、ルールを設定し、協力して行事を創り上げようと頑張ってきたからこそ、実現に至った。
- 5 様々な意味で今年が再スタートの年となる。ここから新たな伝統を積み重ねていってほしい。

実際にはほぼすべての参加団体の準備・発表等を拝見させていただいて、改めて田無高生の力強さ、潜在能力の高さ、学校行事に向ける熱い思いが感じられました。

賞を獲れたり獲れなかったりするなど、結果としてうまくいったことも、いかなかったこともあったことしょう。しかし、結果がすべてではなく、取り組んできたプロセスにこそ価値があるのです。成功はみんな喜び、課題は課題として受けとめて改善を図り、今後の成長に繋げていってほしいと思います。来年以降の「田無高祭」における、更なる質の向上を期待しています。

2 防災体験活動における校長講話(概要)

10月4日(金)、西東京消防署田無出張所、西東京市総務部危機管理課、西東京市社会福祉協議会の皆様の御協力を得て、4校時より、第1学年を対象とした防災体験活動を実施しました。第2・3学年の生徒は、Teamsを活用して下校訓練を行いました。

午前中は体育館にて第1学年全体を対象として防災講話を実施し、午後は学年を三つのグループに分けて非常用持ち出し袋づくり、簡易トイレ設営、消火器訓練及びAED体験等を実施しました。

活動の冒頭に、校長からお話をさせていただきました。その概要をお知らせします。

1 2011.3.11 14:46 三陸沖を震源とする大震災発生(東日本大震災)

たくさんの帰宅困難者 都立高校も避難所に

生徒は校舎(教室等)、帰宅困難者は体育館等に

経験がなく、準備もできていない状態での対応を余儀なくされた。

福島原発事故等の影響により、多くの方が故郷を離れることを余儀なくされ、西東京市でも双葉町や浪江町等から多くの方々を受け入れた。

大震災を経て、高校生も「守られる」だけでなく、「守る」ことが必要

非常時の様々な対応には若い人の力が必要 ということが認識された。

高校生として、地域においてどのようなことができるのか。

⇒すべての都立高校(全日制)で宿泊防災訓練を実施

⇒コロナ禍で宿泊(炊き出し)は中断、その間にも災害は起こっていた。

⇒現在は**地域と連携し、学校の現状に合わせ、実践的な防災訓練を実施**することになっている。

2 2024.1.1 16:10 能登半島を震源とする地震(能登半島地震)

本校では**募金活動を実施、現地の高校に寄付**

西東京市でも支援活動を実施、

本日は、午前中に社会福祉法人西東京市社会福祉協議会福祉活動推進課地域福祉推進係主任 塚澤貞明様より「能登半島地震と自助・共助」というテーマでお話いただく。また、午後は西東京市総務部危機管理課及び西東京消防署田無出張所の皆様の御協力により、実践的な防災活動を実施する。

昨今は地震だけでなく、洪水、河川の氾濫、土砂災害等、いわゆる水害も多く発生している。実際の避難所は地域の小学校等に設置されることが多いが、西東京市では本校を含め、向台運動場、芝久保運動場も逃げる場所として指定されている。

災害はいつ起こるか分からない。本日の「防災体験活動」を通して、「災害時には自分に何ができるのか」「どのような手順で物事を進めるのか」「日頃からどのようなことを意識して行動すればよいのか」を考え、実際の行動に移すことができるようになってもらいたいと思う。

※なお、今年度、本校では11月に福島スタディツアーを実施する予定でしたが、参加希望者が少数であったためやむなく中止となりました。代わりに来年の2月18日(火)、NPO 法人「WE21 ジャパン青葉」理事の伊藤まり様(浪江町出身、現在は横浜市青葉区在住)による**講演会**を企画しています。